

令和2年加美町議会第4回臨時会会議録第1号

令和2年5月27日（水曜日）

---

出席議員（18名）

1番	味上庄一郎君	2番	猪股俊一君
3番	早坂伊佐雄君	4番	早坂忠幸君
5番	三浦進君	6番	高橋聡輔君
7番	三浦又英君	8番	伊藤由子君
9番	三浦英典君	10番	沼田雄哉君
11番	一條寛君	12番	伊藤淳君
13番	伊藤信行君	14番	佐藤善一君
15番	下山孝雄君	16番	米木正二君
17番	木村哲夫君	18番	工藤清悦君

---

欠席議員（なし）

欠員（なし）

---

説明のため出席した者

町長	猪股洋文君
副町長	高橋洋君
総務課長・選挙 管理委員会書記長	佐藤敬君
危機管理室長 兼新型コロナウイルス 感染症対策室長	庄司一彦君
企画財政課長	武田守義君
ひと・しごと推進課長	相澤栄悦君
町民課長	荒木澄子君
税務課長	浅野仁君
商工観光課長	塩田雅史君
建設課長	長田裕之君

保健福祉課長	内海 悟 君
子育て支援室長	佐藤 法子 君
上下水道課長	大場 利之 君
小野田支所長	大和田 恒雄 君
宮崎支所長	猪股 繁 君
総務課参事兼課長補佐	遠藤 伸一 君
教 育 長	早坂 家一 君
教育総務課長	二瓶 栄悦 君
生涯学習課長 兼スポーツ推進室長	上野 一典 君
代表監査委員	小山 元子 君

---

#### 事務局職員出席者

事務局 長	内海 茂 君
次長兼議事調査係長	青木 成義 君
主幹兼総務係長	内出 由紀子 君
主 事	鈴木 智史 君

---

#### 議事日程 第1号

- 第 1 会議録署名議員の指名
  - 第 2 会期の決定
  - 第 3 議案第37号 加美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
  - 第 4 議案第38号 令和2年度加美町一般会計補正予算（第3号）
- 

#### 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第4まで

午後 3 時 1 0 分 開会・開議

○議長（工藤清悦君） 皆さん、本日は大変ご苦労さまでございます。

会議に先立ちまして、議員各位並びに執行部の皆様に申し上げます。

本議会はクールビズ対応のため、今会期中はノーネクタイとし、上着の脱衣を許可いたします。

ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、これより令和2年加美町議会第4回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

---

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（工藤清悦君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、7番三浦又英君、8番伊藤由子さんを指名いたします。

---

#### 日程第2 会期の決定

○議長（工藤清悦君） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期については、本日1日間にしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤清悦君） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日間に決定いたしました。

---

#### 日程第3 議案第37号 加美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する 条例の一部改正について

○議長（工藤清悦君） 日程第3、議案第37号加美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

本件について提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（猪股洋文君） 議案第37号加美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正についてご説明申し上げます。

本案件は、新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言が発出され、長期にわたる外

出自粛や休業要請などにより町民の生活や地域経済に大きな影響が出ていることから、町長、副町長、教育長の6月支給分の期末手当をそれぞれ5割減額するものです。

なお、期末手当に伴う共済組合負担金と合わせて減額分231万6,000円については、町単独の新型コロナウイルス感染症対策に係る支援経費に充てるものです。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（工藤清悦君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。7番三浦又英君。

○7番（三浦又英君） 条例の改正につきまして、今、町長からる説明いただきました。町長、副町長、教育長5割減ということですが、昨今の河北新報の県内版を見ていますと、コロナに関しての特別職の件に関して、例えば、三役のそれぞれパーセンテージが違うというのが多く見受けられます。

そこで、副町長にお聞きします。町としては、副町長、思いはどうなんでしょうか。町長、副町長、教育長が5割で三役が同じという制定の副町長の思いはどうでしょうか。お聞きします。

○議長（工藤清悦君） 副町長。

○副町長（高橋 洋君） 副町長です。

ご質問の減額の割合についての意見ということですが、私は5割というのは妥当だと思っております。金額の多寡ではないんですけども、気持ちとしては全額という思いもありますけれども、5割ということで、今回、町長との話の中ではそういう形にさせていただきました。

○議長（工藤清悦君） その他質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第37号加美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正についての採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤清悦君） ご異議なしと認めます。よって、議案第37号加美町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正については原案のとおり可決されました。

---

日程第4 議案第38号 令和2年度加美町一般会計補正予算（第3号）

○議長（工藤清悦君） 日程第4、議案第38号令和2年度加美町一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

本件について提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（猪股洋文君） 議案第38号令和2年度加美町一般会計補正予算（第3号）についてご説明申し上げます。

今回、新型コロナウイルス感染症対策のため、地方創生臨時交付金を活用し町独自の14事業の予算を既定予算に追加するとともに、町長、副町長、教育長の期末手当の減額、議会から削減の申し出がありました行政視察関連経費の減額、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったイベント等の予算の組み替えを行い、既定予算に歳入歳出それぞれ1億436万2,000円を追加し、歳入歳出それぞれ154億5,085万3,000円とする補正予算であります。

歳入の主なものについては、国庫支出金として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億686万2,000円増、地方創生推進交付金250万円減であります。

歳出の主なものについては、議会費で費用弁償等517万2,000円減、総務費で感染症対策事業継続支援金4,190万円増、地域産業持続化支援金2,500万円増、かみ〜ごアマビエクーポン券補助金4,000万円増、SEA TO SUMMIT運営補助金448万3,000円減、民生費で加美郡保健医療福祉行政事務組合負担金375万2,000円増、消防費で避難所用備品購入費589万2,000円増、教育費で東京オリパラ加美町ホストタウン推進協議会補助金800万円減などのほか、予備費を減額するものであります。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（工藤清悦君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。16番米木正二君。

○16番（米木正二君） 就学継続応援パック事業でありますけれども、本町出身の専門学校生、短大生、大学生に対して地域の特産品を中心に応援パックを送付ということで100人に対して5,000円分の特産品を送付するというものでありますけれども、物資でも非常に学生にとっては助かると思いますけれども、やっぱり一番は、私は現金の給付が一番学生にとっては助かるんじゃないかなと思いますけれども、今後、臨時交付金第2次もあるということでありまして、その辺も考えておられるのかどうか伺いたいと思います。

○議長（工藤清悦君） 町長。

○町長（猪股洋文君） ご承知のとおり国としても大学生等に対する現金給付を予定しているようでございますので、そういった動きなども見ながら検討していきたいと思っています。

ただ、言えますことは、今回は趣旨としてはふるさとの思いを感じ取ってほしいということがあります。頑張ってもらいたいという我々のメッセージでもありますし、また地域の地場産品を活用するという事で地域の経済の活性化にも寄与するという両方の側面を持った事業でございますので、ご理解いただきたいと思っています。

また、2次補正については、まだどれだけ交付されるかもわかっておりません。様々な面から検討を重ねてかなければならないと思っていますし、なかなか町が、例えば、財調を取り崩しても行うという財政状況でもありますので、町の財政状況も鑑みながら、もともとから言っていますように、真に必要なところにしっかりと支援していくといった考えに基づいて2次についてもメニューを考えていきたいと思っております。よろしくご理解いただきたいと思えます。

○議長（工藤清悦君） 16番米木正二君。

○16番（米木正二君） 確かに国としても給付をするということでもありますけれども、やはり本町出身のそういった学生もアルバイトがなくなって大変だということもあります。さらには、奨学金を当てにして学校に通っている学生もおられるということでもありますので、やっぱり我々としてはしっかりと学業に励んでいただいて卒業していただきたいと願っているわけですから、現金の給付ということも町としてもぜひ考えて手だてをしていただければと思いますけれども、再度町長どうでしょうか。

○議長（工藤清悦君） 町長。

○町長（猪股洋文君） そのことも含めて全般的な2次の交付金の活用について考えてまいりたいと、検討してまいりたいと思っております。

○議長（工藤清悦君） その他質疑ございませんか。6番高橋聡輔君。

○6番（高橋聡輔君） 1点だけお伺いさせていただきます。

先ほどからいろいろ質疑が出ていましたかみ～ごアマビエクーポン券なんですけれども、この利用期間といいますか、どのぐらいの期間で区切っているものなのかというところについて先ほどなかったもので、こういった個人に対しての補助といいますかという部分にもなりますし、各商店、商店主の方々にとっても早めに使っていただくことで現金化できるというような作用も起こせると思うんですけれども、このクーポンの使用期間はどれぐらいで考えているんでしょうか。

○議長（工藤清悦君） 商工観光課長。

○商工観光課長（塩田雅史君） 商工観光課長、お答えいたします。

期間なんですけど、まず参加店の募集を6月1日から始めさせていただきたいと思っています。参加店がまとまりましたら、その参加店をチラシの裏に全部刷りまして各家庭のほうにお送りする、配付するという形になります。

利用期間に関しましては、7月から9月までの3か月間で、なぜ3か月間にしたかといいますと、早くお金を使っていたらいいというのと、その後に割増し商品券を発行する予定でございまして。予算を取ってありますので、そちらとかぶらないように7月から9月までを予定しております。

以上です。

○議長（工藤清悦君） その他質疑ございませんか。8番伊藤由子さん。

○8番（伊藤由子君） 7ページの民生費、負担金が加美郡保健医療事務組合の予算が計上されていますが、これは地域医療提供体制の確保という名目になっているんですが、先ほどの全員協議会での資料のほかに、何かスタッフもたしか3名体制ぐらいになったかと思うんですけども、地域医療体制が。それで、スタッフも増員するとかそういった予算にも使われるものなのかどうかお伺いします。

それから、もう1点は、消防費の体表面温度測定カメラの予算が計上されています。このカメラの性能と台数、活用場所・場面等についてお伺いします。

○議長（工藤清悦君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（内海 悟君） 保健福祉課長です。

加美郡保健医療福祉行政事務組合負担金についてですけども、こちら先ほど出ていましたもので人工呼吸器、それと車両ということになっております。人工呼吸器のほうで330万円掛ける割合が62.53%、あと往診車のほうで270万円の62.53%ということで、合わせて375万2,000円という内容でございまして。

以上でございます。

○議長（工藤清悦君） 危機管理室長。

○危機管理室長兼新型コロナウイルス感染症対策室長（庄司一彦君） 危機管理室長でございます。

消防費の中の体表面温度測定カメラでございまして、いわゆるサーモグラフィティーと呼ばれるものでございまして。これにつきましては福祉関係で包括支援センター、小野田福祉セ

ンター、宮崎福祉センター各1台、それから教育委員会で2台ということで、合わせて5台分の機器の購入ということで計上しております。

庁舎関係、施設関係に関わりますものは一括して災害対策費と同様に消防費の中で購入するというようにしております。

内容、使途につきましては、保健福祉課並びに教育委員会より説明申し上げます。

○議長（工藤清悦君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（内海 悟君） 保健福祉課長でございます。

このサーモグラフィーにつきましては、非接触型ということで、主に使途としましては健診等にいらっしゃった方、基本的に出る前に体温計ってきてくださいねと、体温高い人は来ないでねとは言うんですけれども、来た方を一応また非接触型ではかって、37度5分以上の方は申し訳ないですけれどもお引き取りくださいという形で使いたいと考えております。

以上です。

○議長（工藤清悦君） 教育総務課長。

○教育総務課長（二瓶栄悦君） 教育総務課長でございます。

このAIサーモカメラでございますけれども、用途としましては、今般、各学校に非接触型体温計は1台ずつ配備する予定でございますが、それ以外にどうしても児童生徒の多い学校というものが一気にハカれるものということで2台ほど購入し、教育委員会から貸し出すということを想定してございます。

以上でございます。

○議長（工藤清悦君） 8番伊藤由子さん。

○8番（伊藤由子君） 保健福祉課長さんからさっき説明があったんですけれども、地域医療福祉行政体制のスタッフに関しては全然予算化されていないということでよろしいんですね、確認をします。

それから、今の教育委員会からの説明ですが、学校に2台、教育関係に2台とたしか説明があったかと思うんですが、貸し出すときに2台だけで間に合うのかなとちょっと思いましたが、各学校に今のところ設置するという考えはない、必要性についてはどうお考えでしょうか。

○議長（工藤清悦君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（内海 悟君） 保健福祉課長でございます。

こちらにつきましては、こういった国の交付金があるということで加美郡と言いますけれども、加美郡のほうから、いろいろなメニューの中からこういったものをお願いしたいというこ



とで色麻町と加美町のほうに要請があったものでして、その際にはまだ人間的なもの、スタッフの分ということではそのときは特になかったということでございます。

○議長（工藤清悦君） 教育総務課長。

○教育総務課長（二瓶栄悦君） 教育総務課長でございます。

学校生徒につきましては、基本的には自宅で検温してからの登校というのが原則になってございます。しかしながら、やはりそれを忘れてくるということも想定されるということで各学校に非接触型の体温計を1台配備する予定でございますけれども、さらに大人数で集まってやる場合、やはり一台一台でその都度検温するのはなかなか難しいだろうということで、そういった密を避けての行動というのが原則でございますが、やはり場合によっては集合してしまうというようなことも想定されるかと思っております。それで試験的に入れてみたいということがまず1点でございます。今回はハンディタイプのを想定していますが、製品としてはドーム型で大人数を一気にはかれる製品もございますけれども、そちらのほうも導入に向けて今検討させていただいておりますけれども、とりあえずもうこのハンディタイプのを入れて、その効果等を検証したいと考えてございます。

以上でございます。

○議長（工藤清悦君） その他質疑ございませんか。17番木村哲夫君。

○17番（木村哲夫君） 1点だけ。歳入です。

4ページの国からの補助金なんですけど、地方創生推進交付金が250万円の減額になってます。それと新型コロナウイルス感染対策地方創生臨時交付金が1億三千万幾らに対して1億680万円ですか、この辺の中身というか説明をお願いいたします。

○議長（工藤清悦君） ひと・しごと推進課長。

○ひと・しごと推進課長（相澤栄悦君） ひと・しごと推進課長でございます。

まず、地方創生推進交付金につきましては、歳出でいいますところの5ページのまち・ひと・しごと創生費、SEA TO SUMMIT運営費減額に伴う歳入の件でございます。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金、先ほどは1億3,500万円ということでご説明をしておりましたが、既に1号補正、2号補正で予算化している分がございますので、そちらを差し引いた金額を今回計上させていただいております。

以上でございます。

○議長（工藤清悦君） そのほか質疑ございませんか。1番味上庄一郎君。

○1番（味上庄一郎君） 1点だけ伺います。

今回の新型コロナに関して様々な施策に影響が出ているかと思うんですが、その中で東京オリパラの推進協議会の800万円が減額になっています。これについてはオリンピック・パラリンピック1年延期ということなんですが、今年度のこれに関する事業はもう全く中止ということで理解していいのか。

さらに、来年度に向けて新たに推進委員会が活動するときにはどのような対応を取るのか、この点についてお願いします。

○議長（工藤清悦君） スポーツ推進室長。

○生涯学習課長兼スポーツ推進室長（上野一典君） スポーツ推進室長でございます。

オリパラに関しましては、当初予算で1,000万円超えております。その中で800万円という内容でございますけれども、今年パラリンピックがあった場合、その約2週間前の直前キャンプの滞在費、旅費等々の経費でございます。約30名を一応予定しておりました。その800万円の減額ということになります。

来年に向かっての、今年200万円ばかり協議会のほうに予算置いていますけれども、それに関しましては啓蒙費、あと来年次に向けた準備、具体的にいうとフラッグとかのぼりとかはそういうのをちょっと準備していこうという考えでございます。来年に向けてのオリンピック・パラリンピックは1年延期でございますけれども、こちらとしてはまだ白紙の状態でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（工藤清悦君） その他質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第38号令和2年度加美町一般会計補正予算（第3号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤清悦君） ご異議なしと認めます。よって、議案第38号令和2年度加美町一般会計補正予算（第3号）は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本臨時会に付議された案件の審議は全て議了いたしました。

これで令和2年加美町議会第4回臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

午後3時35分 閉会

---

上記会議の経過は、事務局長内海 茂が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年5月27日

加美町議会議長 工藤清悦

署名議員 三浦又英

署名議員 伊藤由子